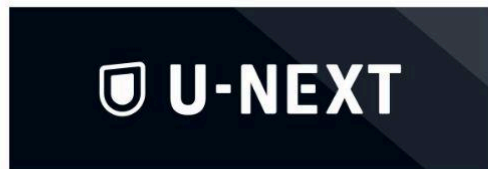


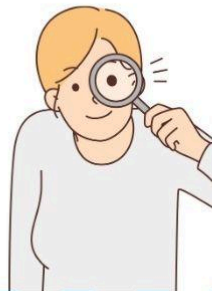
# マイナビ電子書籍・VOD比較 ドラマ「真田丸」の感想調査

 「真田丸」の感想・評価を調査！



完全無料配信中！

5.0



Sさん：★★★★

新撰組の時も思いましたが堺さんは本当に演技力が高いと毎回思います。表情の微細な変化だったり滑舌のいい台詞回しだったりすごく魅力的に演じてくれるのでその点が大好きです。真田丸でもいつもの堺さんとは違った顔を見せてくれていたので新鮮な気持ちでドラマを楽しむことができました。

Nさん：★★★★

真田幸村という人物は戦国時代のゲームとかでも高待遇なので結構人気のあるキャラだと思うのですが、この大河ドラマで真田幸村ファンを増やしたことは確かですね。堺さんのドラマ内での言動が本当に共感できるものが多すぎてすごく胸がワクワクしました。

Kさん：★★★★

この大河ドラマを見て真田幸村がどのような運命を辿ったのかということ色々と調べました。結構クセのある人物だということがわかりすごく面白かったです。大河ドラマのいいところは歴史とドラマで少し内容が異なっているところが面白いです。

Sさん：★★★★

個人的に堺雅人さんの髭姿がめちゃくちゃ格好いいと思いました。普段の柔らかな感じからは想像もつかないほど武将な雰囲気を実感させてくれるので本当に魅力的ですね。真田幸村としての堺雅人がそこに入るのもその風格というものを感じ取ってもらいたいですね。

#### Mさん:★★★★

三谷さんのセリフのセンスが本当に冴え渡っている大河ドラマになっていると思います。結構前に担当していた新撰組もそうでしたがやっぱりキャラクターたちがどのような言葉を発したら魅力的に見えるかということを常に頭に置いて脚本作りに励んでくれているのでその点がこの作品の素晴らしいところです。

#### Yさん:★★★★

この作品の一番の魅力はやっぱりなんといっても脚本にあると思います。三谷幸喜さんが担当しているのですが本当に彼は天才だと思います。キャラの心情にかなり特化した内容になっていて不用意な合戦シーンなどはパッサリと省いたりしてくれるのですごく見やすいです。

#### Oさん:★★★★

やはり大河は本当にお金がかかっていると見ていて強く思います。合戦の場面や馬のシーンなどすごく見応えがあつてたまりません。でも堺さんが座長としてのお陰でそのお金のかけ方も無駄にはなっていないのでその点もすごくいいですね。臨場感のあるカメラアングルによって堺さんがいつもよりも格好良く見えてきます。

#### Tさん:★★★★

堺雅人さんは半沢直樹で本格的に好きになった俳優さんだったのですが、この大河でもすごく上手い芝居を展開してくれているので非常に魅力的ですね。真田幸村が生きていたら本当に堺さんのような人物なのではないかと錯覚できる場面が色々と作中にちりばめられているので非常に面白いですね。

#### Iさん:★★★★

今まで大河ドラマというものを少し毛嫌いしていたのですがこの大河ドラマを見たことでガラッと印象が変わりました。歴史というものがこんなに面白いと気づけますしキャストの演技力も相まってすごく見ていてワクワクしてくること間違いなしです。見ていると歴史の勉強にもなるし物語にも没入できるのですごくおすすめの作品ですね。

#### Aさん:★★★★

この作品を見たことでより歴史の勉強をしたくなりましたね。まず真田幸村という人物がすごく格好良いです。これまであまり彼に注目したことはありませんでしたが、この大河を見たことによって色々イメージが変わりましたし幸村を演じていた堺雅人さんもすごく魅力的で本当にこの大河に出会えてよかったと心から思っています。

### Nさん: ★★★★★

真田幸村の作品を観たいなら真田丸だと思う。出演者豪華だし、三谷幸喜作品だから期待を裏切らない独特の雰囲気と面白さがあり、満足感がある。オープニングが縁かんあって好き。歴史知らなくても苦なく楽しめると思う。

### Sさん: ★★★★★

主人公の真田信繁(幸村)や真田家に関連するシーンを、ドラマ展開の中心にしっかり据えた上で、作成してくれたことに、高い評価をしています。

信繁最大のメインシーンと思われる真田丸の戦いでは、出演者の演技力の高さに加え、舞台セッ

### Yさん: ★★★★★

堺雅人さん演じる幸村が、家康との戦いに挑む時、長澤まさみさん演じる、ずっと側にいてくれた幼馴染と最後の別れを言う場面が印象的でした。幼馴染の女性は結婚もせずに、ずっと幸村を思っていて、やっと気持ちが通じた感じがした所が、良かったです。

### Mさん: ★★★★★

真田丸という言葉がこのドラマで知りました。真田信繁を演じた堺雅人さん素晴らし演技に感動し、役者としてこんなことも演じることができる幅の広い方だということを再確認をしました。画面一杯に広がる迫力はまさに真田丸という船を大海原に乗り出す勢いを想像させるドラマでした。

### Eさん: ★★★★★

戦国時代の真田幸村を中心に描かれた大河ドラマで、緻密な歴史描写とキャラクターの魅力が際立っていました。堺雅人演じる真田幸村の勇敢さと知略が見事に表現され、家族や仲間との絆が感じられました。戦国時代の複雑な政治情勢を分かりやすく描いており、とても引き込まれました。また、戦闘シーンの迫力もすごかったです。

### Hさん: ★★★★★

初めて見た大河ドラマでした。真田幸村は日本人にとっても人気のある武将なので、特にみている人が多い作品だったと感じています。何度も映像化されている時代背景の中、真田幸村の生涯をよりドラマチックに演出していました。細やかな時代考察はもちろんですが、俳優陣のマッチもしており見やすかったです。何度も見たくなるさくひんです。

### Kさん: ★★★★★

三谷幸喜作品なだけあって、大河ドラマの枠の中にも笑えるシーンが結構多くて楽しめました。そこに堺雅人さんの素晴らしい演技がプラスされるわけですが、表情による演技が凄くてセリフなしでも感情が伝わりまくりでした。このドラマを見たあとは、もっと歴史のことについて勉強したくなります。戦に負けた側にも、いろんなドラマがあるということを描いているのも良かったです。

#### Qさん:★★★★★

古畑任三郎で大ファンになった三谷幸喜さんの作品。

前作の『新選組!』に比べると、登場人物に対する演出のこだわりはそこまで感じず、後半は大きく脱線することなく史実に忠実な大河らしい作品でした。

前半部分で幸村(当時は信繁)を不思議ちゃんキャラにしている三谷マジック。

義の武将というイメージが先行しがちですが、当時は10代の若造。こちらの方が却って自然な印象でしっくりきました。

#### Kさん:★★★★★

大阪冬の陣で作られた真田丸を主題にした真田家ね運命と活躍を描いた大河ドラマ。主人公は真田幸村であり、戦国の世の中を豊臣や徳川に翻弄され生きぬいていく過程が見られる。豊臣秀吉に遣え、関ヶ原以降も寝返りせずに徳川家康に対し抵抗する姿は誠実な人柄を感じる。人間模様を上手く描いてはいるが、どうしても戦のシーンが物足りなくて残念ではある。しかし、それを抜きにしても面白い大河ドラマである。

#### Nさん:★★★★★

三谷幸喜のテレビドラマにおける傑作ベスト3に入れるべき作品だと思います。大変お恐れながら序盤から中盤にかけてはワリとツソーの展開にも感じましたが(期待値が大きすぎたから)後半から最終話に至る展開は、こちらの期待の50歩先を行くものでした。純粋な歴史ドラマというよりは、あくまでも作家(脚本家)目線による歴史をモチーフとした人間ドラマとして傑作だと思います。

#### Hさん:★★★★★

真田幸村の生涯を描いたドラマで、諸説ある晩年や最期まで歴史ファンも納得いくように描いていい作品でした。主人公を演じた堺雅人も、穏やかでそつのない人柄を演じてはまり役だったと思います。地方の弱小武士の生き方が現代のサラリーマンとも通じたのも、人気の理由かと感じました

#### Pさん:★★★★★

戦国の戦いのシーンがかっこよかったです。

歴史の勉強にもなります。

脚本を担当された三谷幸喜さんのストーリーも、とても素晴らしかったです。

豪華俳優陣が揃って、良かったです。

着物が、綺麗でした。

いい作品でした

**Mさん: ★**

もう、大河ドラマの劣化が指摘され始めてから久しいですが、とにかく、軽薄で浅はかで、どうしようもないドラマでした。徳川家康役の内野聖陽なんて、山本勘助を演じたときは別人のような軽い演技で、同一人物とは思えないレベルでした。この先もあんな感じなら、もう、打ち切りにした方がいいと思ったドラマになります。

**Cさん: ★★★★★**

とても面白かったです！歴史的には誰もが知っている有名な人ではないですが(私が無知なだけかもしれませんが)、そこにスポットライトを当てて一年やるということで最初はイメージも湧かずに見始めましたが予備知識がない私でも楽しく読める店舗感と分かりやすさでした！

**Sさん: ★★★★★**

主人公の堺雅人さんがとてもいい味を出していました。家族や仲間とどのように協力したり葛藤しながら道を切り開いていくのが爽快でした。また、三谷幸喜さんが脚本されていてユーモアもありました。歴史好きはもちろんよく知らない人でも楽しめる作品だと思います。

**Fさん: ★★★★★**

NHKの大河ドラマは全然見ない方だが、これは最初から最後まで見ていました。堺雅人が主役もあって、なかなかはらはらす展開で、もしかしたら真田幸村が勝つのではないかとと思わせるくらい楽しめてもらいました。

**Sさん: ★★★★★**

大河ドラマの中で一番面白い。特に女性の描き方。今までの大河(今もそうだが)主人公の妻ともなると、良妻賢母のイメージなものが多いが、この大河に出てくる女性達はわがまま、ヤキモチやき、見栄っ張り、したたか、などクセ強の女性ばかりで面白い。でも、本来は昔でも実際女性ってこうだよなって、かえってリアリティがある。

**Rさん: ★★★★★**

主演の堺雅人さん、兄役の大泉洋さん、父役の草刈正雄さんの絡みがとにかく素晴らしい。演技力の高い面々の化学反応が起きて、ドラマを盛り上げています。やみくもに闘うのではなく知恵を出し合って、駆け引きをする様子が描かれ、脚本の上手さも感じました。主題歌も印象的な旋律で、心に響きます。オープニングに使われた城壁が素敵だったので、ロケ地をわざわざ訪ねました。

**Yさん:★★★★**

緻密なキャラクター描写と迫力のある戦闘シーンが魅力です。主演の堺雅人さんの演技が光り、真田幸村の生涯をリアルに感じさせます。家族や忠義、権力闘争など多層的なテーマが織り交ぜられ、視聴者を引き込むドラマです。戦国時代の複雑な人間関係と戦略が見事に描かれており、歴史ファンにもおすすめの作品です。

**Sさん:★★★★★**

戦国時代に詳しくなくてもたくさんの登場人物を自然に覚えることができ、しかも面白いという名作だと思います。主人公の真田信繁のまっすぐな生きざまに共感し、戦国を生き残っていく大変さを知り、今の平和な時代のありがたさを感じました。出てくるのが個性の強いキャラクターばかりで、脚本の三谷さんの描き分けがすばらしいと思いました。